

統計メールニュース No.960(2017.8.8)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■労働力調査(詳細集計:平成 29 年 4~6 月期平均)

○役員を除く雇用者 5441 万人のうち、正規の職員・従業員は、前年同期に比べ 44 万人増加し、3422 万人。非正規の職員・従業員は 21 万人増加し、2018 万人。

○非正規の職員・従業員について、男女別に現職の雇用形態についての主な理由をみると、男女共に「自分の都合のよい時間に働きたいから」が最も多く、男性は前年同期に比べ 13 万人増加し、女性は 18 万人増加。

○完全失業者 200 万人(前年同期に比べ 17 万人減少)のうち、失業期間が「1年以上」の者は前年同期に比べ 10 万人減少し、68 万人。

○非労働力人口 4350 万人(前年同期に比べ 60 万人減少)のうち、就業希望者は前年同期に比べ 8 万人減少し、372 万人。就業非希望者は 59 万人減少し、3891 万人。なお、就業非希望者のうち「65 歳以上」は 24 万人増加。

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/4hanki/dt/index.htm>

【お知らせ】

■統計トピックス No.102 我が国の人口重心 — 平成 27 年国勢調査結果から —

人口重心とは、人口の 1 人 1 人が同じ重さを持つと仮定して、その地域内の人口が、全体として平衡を保つことのできる点をいいます。

今回、平成 27 年国勢調査に基づく基本単位区別の人口を用いて、全国及び都道府県の人口重心について取りまとめましたので、御紹介します。

○我が国の人口重心は、南南東へ約 1.6km 移動

・我が国の人口重心は、東経 137 度 02 分 15.84 秒、北緯 35 度 34 分 51.44 秒。岐阜県関市立武儀東(むぎひがし)小学校(東経 137 度 00 分 40.60 秒、北緯 35 度 35 分 08.15 秒)から東南東へ約 2.5km の位置

・前回調査(平成 22 年)の人口重心に比べ、南南東へ約 1.6 km 移動

○首都圏及び近畿圏の各県の人口重心は、おおむね東京都、大阪府の方向へ移動

・都道府県の人口重心についてみると、一部の県を除いて、首都圏の各県は東京都の方向へ、近畿圏の各府県は大阪府の方向へ移動

<http://www.stat.go.jp/data/topics/index.htm>

□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

—あなたの回答で見えてくる、より良い暮らし。— (広報動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=NBu76SSnc4I>

配信先の変更・配信中止など

<http://www.stat.go.jp/info/mail/index.htm>

ご意見、ご感想、配信に関するお問合せなど

stat_m-news@soumu.go.jp

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<http://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.htm>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp